

## 児童家庭支援センター「みたけ」開所のご報告

横浜中里学園長

みたけセンター長 井莉献太

横浜中里学園は2017年4月にスタートし2年半が経ちました。「少しずつ落ち着いて生活が出来るようになってきたのかな」と思ったのもつかの間、今まで見えていなかった問題、新たに出てきた課題等々と格闘しながらの日々を送っています。

そんな中、本年4月より同敷地内に児童家庭支援センター「みたけ」を開設いたしました。本来は横浜中里学園開所と同時にオープンする予定でしたが、横浜市にご配慮いただき「本体施設の運営が軌道に乗ってから」という事で、2年遅れのスタートとなりました。センター長は横浜中里学園長が兼務し、その他に相談員2名・心理士1名・その他の職員、子育て短期支援事業担当職員各1名で業務に当たっています。現在は「みたけ」開所前まで他区の児家センを利用していた青葉区民の移管ケースを中心に、相談・子育て短期支援事業を行っています。今後は職員間で我々が目指す児童家庭支援センターの形を模索し、地域に根差した相談支援の在り方を探求していきたいと思っております。

### 「本からの贈り物」

だんちゃん文庫

柴田 和美

私は開園当初から、こども達のお誕生日祝いとして、希望された図書をプレゼントさせていただいています。他に読み聞かせもしてあげられたらと、年少棟での遊びボランティアも月二回程、お邪魔してきました。

なぜ「本」なのか。それは私の幼い頃の思い出に本がとても重要な位置を占めているからです。絵本は周囲のおとな達に何回も読んでもらい、字が読めるようになれば自分でも読み、挿し絵も飽く事なく眺め、すべてが知識となって私の心の成長を助けてくれました。

絵本はやがて図鑑、童話、小説、そして興味のある専門書へと変化していき、私も年齢を重ねていきました。本は次の知識への橋渡しをしてくれます。その本でわからなければ、図書館や書店、次の知識へと導いてくれます。

今は手元のスマホで何でも簡単に情報が手に入りますが、お気に入りの本のページをめくりながら、遠回りでも心のゆとりを持つ事をこども達にも経験してほしいと願っています。



# 行事

## 入学式

小学生2名、中学生3名、高校生4名が無事に入学式を迎える事が出来ました。

子ども達はそれぞれ希望を持ちつつも緊張した様子で恥ずかしそうに笑みを浮かべていました。新しい場所、新しいお友達に囲まれて新しい生活が始まります。これからたくさん思い出を作って欲しいと思います。



## 誕生日会

毎月、全棟の児童がホールに集まり、その月の誕生日の児童を皆でお祝いしています。

この会では、誕生月の児童が選んだケーキを食べて、女子棟の児童が演奏するピアノに合わせて誕生日の歌を皆で歌っています。また、今年度より職員の出し物もしています。同じユニットの児童や職員からのメッセージカードを集めて職員手作りの色紙を園長からプレゼントしてもらう時間も設けています。子どもたちにとって、心に残る会になる様に誕生日委員会を中心に工夫し、園全体で協力して行っている行事の1つです。



## 流しそうめん

8月9日、学園全体で流しそうめんを開催しました。今年は厨房さんが、夏野菜の天ぷらを作って出して下さいました。沢山ありましたが、「美味しい」と言って、あっという間に無くなっていきました。とても暑かったですが、子どもたちは暑さが気にならないくらい、集中してそうめんを取っていました。毎年、恒例になっている果物流しになると、更に集中しており、来年も楽しみです。





# 夏休みの思い出

## 男子棟 キャンプ

8月1日～8月3日、昨年の道志川青根キャンプ場に続き、今回は青梅にある川井キャンプ場へ行って来ました。子ども達は大はしゃぎで川の流れて乗って浮き輪で流れていました。ご飯は中高生が中心となってカレーライスを作り、自然の中で美味しく食べました。夜になると花火を片手にまた大はしゃぎ。遊びつくした2泊3日となりました。帰りのバスではみんなスヤスヤと眠っていました。とても楽しいひと時を過ごしました。

## 女子棟 海水浴

8月7日、みんなで三浦の海水浴場へ遊びに行きました。去年は台風がきていて入れなかったのが、今年こそ！という気持ちで行きました。初めての海に最初は怖くて入れなかった子が最後は沖まで行くことができたり、浮輪でプカプカ浮いていたり、クラゲから逃げ回ったり、綺麗な貝殻を拾ったり……。それぞれ、たくさんの夏の思い出を作っていました。夜は、有馬ホールに布団を敷いてみんなで泊り会。他にも、花火をしたり、カラオケに行ったり、映画を観に行ったり、スイカ割りをしたり……。楽しい夏休みは、あっという間に終わってしまいました。今から来年が楽しみになってます！

8月26日、夏休み最終日に棟内でお祭りを開きました。小学生は、お金のイラストを持ち歩き、実際に決められた金額を出す練習をしながら、職員が店番をしている屋台を回りました。みんな、ゲームに熱中しており、景品が当たる度に喜ぶ姿が見られました。初めての試みだったため棟内で行いましたが、来年は学童のお兄さん、お姉さんも一緒に屋台に立ち、学園全体のお祭りを考えています。



いつも子どもたちのために  
沢山の寄付や、ご招待、誠にありがとうご  
ざいます。

# 寄付・招待・ボランティア

## 寄付・寄贈一覧 (順不同)

平澤千春 様  
神奈川トヨタ自動車株式会社 様  
山崎千賀子 様  
セブン・イレブン 様  
関東アイスクリーム協会 様  
小中蔦 様  
柴山悦子 様  
柴田和美 様  
萩原賢治 様  
横山 様  
對島貴子 様  
阿部邦夫 様  
中山芳子 様  
古谷壽一 様  
まちの相談所ネットワーク 様  
(株)さなえ 様  
湘南エクスプレス 江端秋幸 様  
横浜労働者福祉協議会 様  
(株)テクノシステム 様  
ナカムラ青果 様  
リプレット基金事業財団 様  
フィリップモリスジャパン  
合同会社 様

## 招待一覧

横浜信用金庫 業務推進部 様  
(Jリーグ観戦)  
公益財団法人 全日本不動産協会 様  
(プロ野球観戦)  
横浜銀行 様  
(プロ野球観戦)  
諸磯ヨットオーナーズクラブ 様  
(ヨット乗船体験)  
(株)ポップサーカス 様  
(サーカス観覧)  
(株)横浜 DeNA ベイスターズ 様  
(プロ野球観戦)  
神奈川福祉事業協会 様  
(ポリジョイサーカス観覧)

## お世話になっている

## ボランティアの皆様

中山芳子 様 (縫物)  
鈴木てい子 様 (縫物)  
丸山春子 様 (縫物)  
柴田和美 様 (養育補助)  
レコ 様 (レクリエーション)  
もえぎの学習支援  
サポーターの皆様  
理髪 (代表 宮下正洋 様)  
横浜こども専門学校  
学習ボランティアの皆様  
笠井 佳子 様 (英会話)

お忙しい中  
いつもありがとう  
ございます。